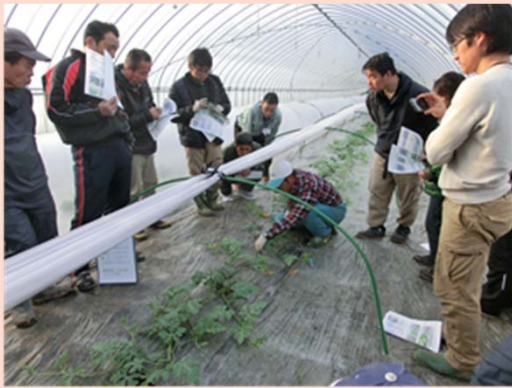


- 倉吉西瓜生産部は生産者の高齢化により、一時は面積、販売額ともピーク時の半分程度（85ha、8億円）まで減少しており、**栽培面積の維持・増加と今後の産地振興プランの作成が課題**。
- 簡易な栽培マニュアルの作成**や**新規栽培者向け指導会の開催**を支援。
- 平成30年3月には、産地振興プランとなる「**倉吉スイカ16億円達成プロジェクト**」の立ち上げを行った。

具体的な成果

- 1 新規栽培者への技術向上支援
 - ・これまで開催されていなかった**新規栽培者向け指導会が開催され、定番化**。



- 2 販売額10億円の達成
 - ・新規栽培者の技術向上が生産部の面積増加を後押しし、**平成29年には93.8haに拡大**。
 - ・平成29年には抑制スイカと合わせた生産部の**販売額が16年ぶりに10億円を達成**。



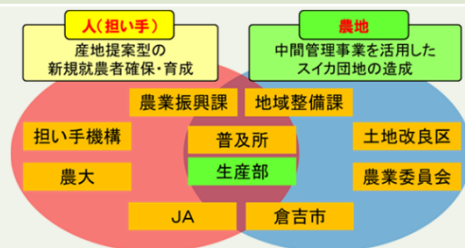
- 3 倉吉スイカ16億円達成プロジェクト
 - ・**10年後までに販売額16億円を目指す産地プランが固まった**。
 - ・生産部として推進する機運が生まれた。

普及員の活動内容

- 1 新規栽培者の生産技術向上支援(平成28年度～平成29年度)
 - ・**簡易な栽培マニュアルの作成**
 - ・**新規栽培者向け指導会の開催**
 - ・マンガを活用した指導会資料の作成
 - ・出荷成績のグラフ化と個人開示



- 2 産地振興プランの作成(平成29年度)
 - ・先進農家実践研修の産地受入れ
 - ・**倉吉スイカ16億円達成プロジェクト立ち上げ**



今後の普及活動に向けて

- 1 新規栽培者の継続的な生産技術向上支援
 - ・新規栽培者向け指導会の継続実施
- 2 倉吉スイカ16億円達成プロジェクト
 - ・**研修受入農家の資質向上**
 - ・**生産者が就農相談会へ出る体制整備**等を通してプロジェクト推進を後押しする。